

**NHKテレビテキスト**

あなたに合った資格を見つける!

**資格★はばたく**  
GRAB THE KEYS TO YOUR DREAMS!

教育テレビ  
(Eテレ)

2012年 3月

- 放送 毎週木曜日  
午前0:00~0:25(水曜深夜)
- 再放送 翌週火曜日  
午前0:25~0:50(月曜深夜)  
午前5:35~6:00

# 行政書士



講師 宇田川哲哉

行政書士は  
未来をひらく書類作成のプロ



同じ事務所の行政書士の女性と打ち合わせ。

大学の法学部に在籍中から司法試験に挑戦し始め、司法書士事務所で開設した。塩田さんは「建設業や旅行业の申請は更新がありますから、依頼のリピートが多い」と話す。顧客側も信頼できる行政書士に統けて代行してもらえば安心ですから、親身になり、末永くお付き合いができるよう心がけています」

### 顧客とタッグを組んで前向きに仕事ができる

行政書士はその代理手続きの報酬を得て、事業収入とする。「建設業や旅行业の申請は更新がありますから、依頼のリピートが多い」と話す。顧客側も信頼できる行政書士に統けて代行してもらえば安心ですから、親身になり、末永くお付き合いができるよう心がけています」

所に勤務後も勉強を続けていた

が、行政書士の仕事の魅力に目覚め、方向転換。行政書士の資格試験は司法試験と共に通する部分が多くあります。顧客側も信頼できる行政書士に統けて代行してもらえば安心ですから、親身になり、末永くお付き合いができるよう心がけています」

大学の法学部に在籍中から司法試験に挑戦し始め、司法書士事務所を開設した。塩田さんは「建設業や旅行业の申請は更新がありますから、依頼のリピートが多い」と話す。顧客側も信頼できる行政書士に統けて代行してもらえば安心ですから、親身になり、末永くお付き合いができるよう心がけています」

## 法改正こそがビジネスチャンス。 そのためには勉強は欠かせません。



連絡をとり、情報提供をしてもらったり、業務を委託したりする場合もあります。事務所は1人で開設しましたが、仲間と支え合って仕事をしているという実感がありますね」

順調な経営はこうした協力体制によるところが大きいが、「行政書士の発展に何より大切なのは勉強になりますね」。

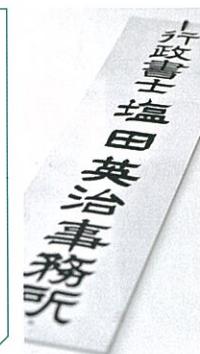
のタイミングなどの情報を集め、法改正の内容や時期をとらえて営業をし、新たな分野を開拓していくなど、常に自らを「ラッシュアップする努力も必要でしょう」。資格試験に合格した後こそ、勉強。それが自らを成長させていく糧であり、行政書士としての自信を得られる礎となる。



# 行政書士2人体制。 他の行政書士とも連携して幅広く活動

### 塩田 英治さん HIDEHARU SHIOTA

大学の法学部卒業後、1995年行政書士登録。行政書士塩田英治事務所開設。日本行政書士会連合会第二業務部専門員、東京都建設業課嘱託許可相談員、東京都行政書士会千代田支部区民相談員。建設業許可、旅行业登録、入管関連の3つの分野を中心に手続き代理や相談を行う。また海事代理士の資格も持ち、小型船舶操縦士などの海技免状更新時の手続き代理も行う。



### 多角的に業務を展開

活動の幅広さや顧客の多さで知られる塩田英治さん。本来、行政書士は得意分野を持つことが多いが、塩田さんの場合、①建設業界企業が取得したい許可申請を代理で行う、②旅行業者の登録事務を代理する、③外国人の入国管理関連書類を代理する、と、得意分野の柱が3つもあるという。たとえば①については、「建設会社は許可の業種が28に分かれていますが、それぞれ行政に提出する書類の分量が多く、複雑で間違いやすい」と、許可が下りるまでに時間がかかります。その煩雑な作業を肩代わりし、「一発で通る」書類を作成します」と、塩田さん。

②の旅行業登録の書類提出、③の就労ビザ取得などの入管手続きの代理提出も同様。それぞれ申請が通らないと事業を進めることはできないのですが、書類を提出する部署はどこも非常に混み合い、申

請までに時間がかかるうえ、内容に不備があると再度の申請を要されます。書き直してまた並んで……、となると事業が滞ってしまいます。だからこそ、申請書類作成のプロである行政書士が顧客の申請を代理し、顧客には安心して事業を遂行してもらおうというわけだ。

### SHIOTA'S WORK 連合会の世話役や都の相談員も務める

顧客の開拓や商談、代理申請だけが塩田さんの仕事ではない。東京都の行政書士会の役目や、行政の市民相談員のボランティアなども担う。また、資格取得のための予備校で講師をすることもあり、未来の行政書士の育成サポートも行う。

